

圏域ケアマネジャー勉強会 & 圏域地域ケア個別会議

松原地域包括支援センター

平成29年度もつづけていきます

* 平成26年度からはじめた圏域ケアマネジャー交流会 & 勉強会も
40回目を過ぎました。



民児協さんとの交流会で

顔の見える関係・相談につながる関係作り



圏域を越えた交流会・勉強会開催（新堂圏域と）

医療との連携どうしてる？



連携は誰のため？

交流会や勉強会を通してネットワークを築きケアマネの質の向上を図る

- ・ 圏域ケアマネジャーと地域包括支援センターの連携
- ・ 他職種との連携や地域との連携
- ・ 地域で生活する高齢者支援は共通課題



だから、一緒に考え、悩み、方法を探る

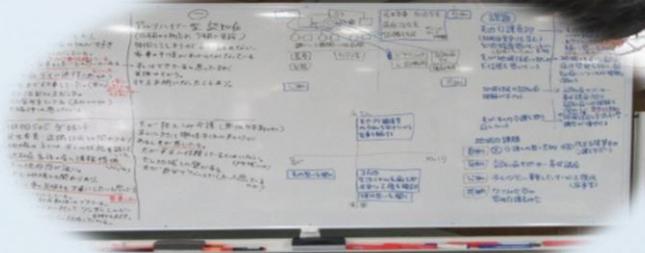
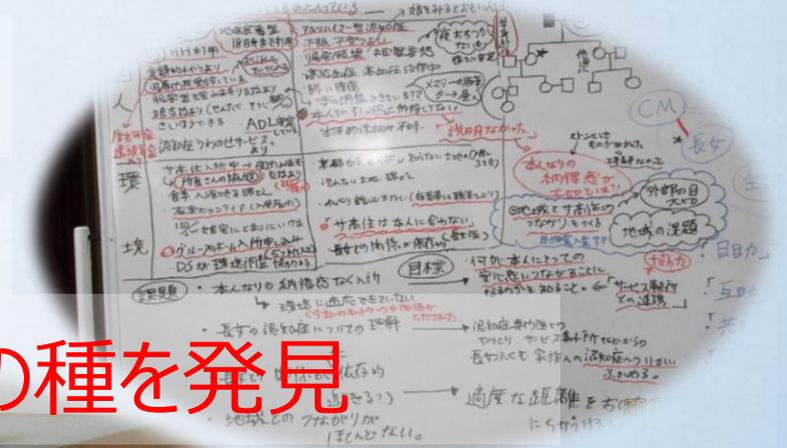
その方法として…

地域ケア個別会議がある



事例から見える地域の問題・課題の整理

- 個別のケースから地域課題の種を発見
- 複数の事例から地域課題の種を発見
- 地域の声、関係機関との連携から地域課題の種を発見



成 果

地域ケア個別会議を積み重ねる事によって、ネットワーク構築・地域課題の把握等につながっている。
また、ケアマネジャーの意識付けもでき小地域での開催も出来ている。

課 題

地域ケア個別会議として定着しつつある。
今以上に会議を積み重ねていく必要がある。
そして、地域の『問題』を『課題』として捉え分析して次に繋げる必要がある。

